

ほけんだより

「わたしたちの命」について考えました！

2月1日に5・6年生で命の誕生についての授業をしました。たった1つの卵子と精子が会って受精卵になり、大切にお腹の中で育てられて、今ここに自分の命があるということがどれだけすごいことなのか、一緒に考えることができました。写真やインタビューにご協力いただき、大変ありがとうございました。

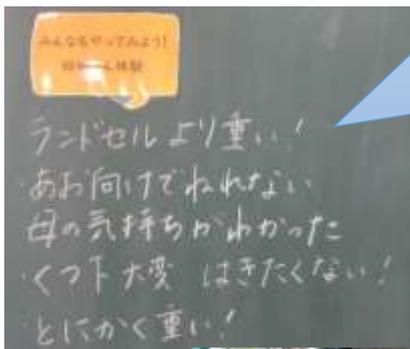
《お腹の中で赤ちゃんが育つ様子について振り返っている様子》



理科の「人のたん生」や先日の教育講演会でのお話をふり振り返りながら、お腹の中の赤ちゃんの成長を、雄貴先生のお子さんの実際のエコー写真などを見ながら勉強しました！



《妊婦さんの体験をしている様子》



リュックの中に2Lペットボトルを3本入れた簡易の妊婦体験ジャケットで、「歩く」「くつ下の脱ぎはき」「起き上がる」をやってみました。お家の方へのインタビューで聞いた大変さを感じることができました。



自然と友だち同士で助け合う様子が見られました😊

《授業のまとめ・ふり振り返り》

わたしたちは、親が大変な思いをしたのは、
大変以上に、大切
な存在だ。

わたしたちは母さんがたくさんのお苦勞を
重ねてくれた、苦勞の明珠のよな存在だ。

お母さんはしんどい思いをしても産んでくれて、
今日の授業を通し今ここで友達と勉強でき
いることに感謝したいと思いました。
これからも大切な命を自分で守ってまいります。

授業を通して感じたことを「わたしたちは〇〇な存在だ。」に児童それぞれの言葉で表してもらいました。自分という存在の大切さを改めて実感し、これからもっと自分や周りの人を大切にしてほしいと伝えました。ぜひ、一緒に返却しているワークシートもお家の方に見ていただきたいです！

ご家庭でも今回の授業をきっかけに、妊娠中、出産時の家族の様子など、ぜひお子様と一緒にお話をさせていただけたらと思います。性教育は今後の子どもたちの健やかな体と心の成長のためにとても大切な教育です。学校と家庭で協力して行くことが重要だと考えています。授業の内容等でお聞きになりたいことがあれば、ご連絡ください。